



British
Consulate-General
Osaka

講師プロフィール

安積伸

a studio

www.astudio.biz

1965年神戸生れ。京都市立芸術大学卒業後、株式会社 NEC デザインセンター勤務を経て、1994年 RCA (英国王立美術大学) 修士課程修了。1995年から10年間デザインユニット「AZUMI」として活動後、2005年に個人事務所「a studio」を設立。以降、Magis(伊)、Ipalma(伊)、Tefal(仏)、Authentic(独)、Fredericia(デンマーク)、イトーキ(日)など、国際的な企業と協働している。

FX 国際インテリアデザイン賞「プロダクトオブザイヤー」他、100%デザイン(英)のブループリントデザイン賞、グッドデザイン特別賞など国内外で多数の賞を受賞し、審査員としてもドイツ IF デザイン賞などに参加。代表作「LEM」「Yauatcha Tea Set」のヴィクトリア&アルバート美術館(英)パーマネントコレクション他、フランクフルト応用美術館(独)、ステデリック美術館(蘭)などにも作品が収蔵されている。
大阪芸術大学デザイン科客員教授。

石原祐一

シニアデザイナー/プロジェクトマネジャー、タンジェリン

www.tangerine.net

1976年生まれ。筑波大学卒業後、日本家電メーカーでインターフェイスデザイナーを経て2004年に渡英。Central Saint Martins College の MA Industrial Design course 修了後、タンジェリン社唯一のマルチデザイナーとしてグラフィックからインターフェイス、プロダクトデザインまで広く携わる。グッドデザイン賞(日)、Reddot賞(独)、IF デザイン賞(独)など国際デザイン賞を多数受賞。

タンジェリン社は、インサイト調査やデザイン、デザイン戦略、イノベーション戦略などクリエイティブなサービスにより、顧客企業のブランド価値を高め、商業的な成果を迅速にもたらしている。ブリティッシュ・エアウェイズ、LG エレクトロニクス、モトローラなどの国際的企業をはじめ、シャープ、ニコン、富士通、東芝、トヨタなど日本企業との豊富なビジネス経験を有す。韓国にもスタジオを持ち、大小のアジア企業に海外マーケット進出及び国内マーケットの成功をもたらすデザインを提供している。

石川俊祐

シニアデザインコンサルタント/CMFF ストラテジスト、PDD

www.pdd.co.uk

1977年神奈川県生まれ。1998年に渡英。Central Saint Martins College of Art & Design 卒業。在学中、AZUMI に師事。2002年帰国後、大手日本家電メーカー勤務後、2008年に英国のデザインコンサルタント会社 PDD に入社。家電、オートモーティブ、医療、パッケージングなど分野を超えたデザインプロジェクトをリードしている。国内外のデザイン賞多数受賞、ミラノサローネ、100%デザイン(英)、Without Thought 出展。PDD 社は、ロンドンに拠点を置くデザインコンサルティング会社。消費財や日用品から医療、産業製品など広い分野で30年以上の経験を誇る。リサーチやデザイン及びイノベーションを主要ブランドに提供し、商品開発の第一人者としての評判も高い。サムソン、LG、Ford、Nestlé、Novo Nordisc、富士通、Sony やクラリオンといった国際的な企業から、新興会社や中小企業まで顧客企業は多岐に亘る。ユーザーを深く理解するエスノグラフィック調査、世の中の流れを読むマクロ・ソーシャル・テクノロジートレンド調査、地域・文化的な特性を把握するセミオティクス分析などを実施するためのマルチプルな人材をインハウスに抱えていることで、顧客企業にクオリティーの高いデザイン・サービスをスピーディーに提供することができる。